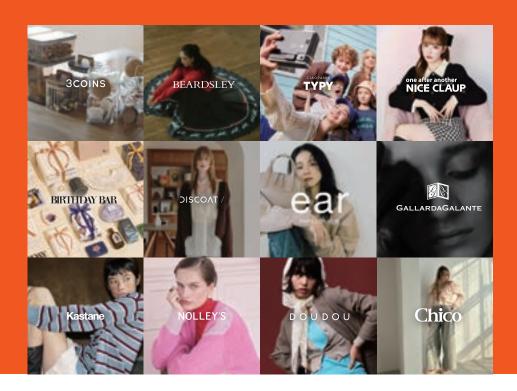
# PAL GROUP

## The 54th PAL REPORT

株式会社パルグループホールディングス 第54期 中間事業報告書 2025.3.1~2025.8.31



# Message

当中間連結会計期間(2025年3月1日から2025年8月31日まで)におけるわが国経済は、賃上げが個人消費を下支えする一方で、食品価格の値上が りや人件費の上昇等を主な要因として物価は高い水準で推移しました。実質賃金はマイナスとなり、個人消費は盛り上がりを欠きました。参議院選挙で 与党が敗北し、政局が不安定化していることから、補正予算や減税等による景気刺激策も当面は見込みづらく、消費環境は引き続き不透明感の強い状 況が続く見込みです。

世界経済は、米国の関税政策による不確実性の高まりにより、AI関連を除く設備投資や、個人消費が伸び悩み、減速感が見られます。米国の関税政 策は、懸念されていたほどの悪影響は顕現化していませんが、米中や米印間の交渉は継続中であり、世界の貿易量の減少を通じて経済成長の抑制要因 として懸念されます。外国為替市場においては、米国の金利低下を反映した米ドル安と、日本の実質金利が低いことを反映した円安が同時並行で進み、 米ドル円相場は主に140円台でのレンジ推移となりました。

このような事業環境のもと、当社グループは、衣料事業においては、SNSアカウントで社員インフルエンサーがお客様と強固な繋がりを構築している強み を生かし、SNSを通じて新商品の情報を発信することにより、先行予約を中心に正価販売を増やしています。また、お客様の反応に応じて発注数量を柔 軟に調整し、売れ残り在庫を圧縮することにより、売上総利益率の向上に努めてまいりました。さらに、昨年度第4四半期より連結子会社となった株式会 社ノーリーズが、売上高の増加に寄与いたしました。その結果、当中間連結会計期間における売上高、営業利益ともに増収増益となりました

また、雑貨事業においては、大型店舗の新規出店を継続的に行うとともに、300円超の新商品を積極的に投入し、付加価値に見合った価格設定を行う ことにより売上総利益率を改善し、大幅な増収増益を達成することができました。海外への再挑戦の第一歩として、7月に香港、8月にマレーシアに地域1 号店をオープンし、順調に滑り出しています。海外事業については、慎重に現地での販売動向を精査しつつ、さらなる事業拡大を図ってまいります。

これらの施策により、衣料事業の売上高は、前年同期比10,724百万円増加の70,581百万円、雑貨事業の売上高は、前年同期比5,034百万円増加 の46,279百万円となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は、117.082百万円(前年同期比15.6%増)となりました。利益面につきましては、営業利益は14.095百 万円(同19.4%増)、経常利益は14,069百万円(同17.7%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は9,186百万円(同19.8%増)となりました。

## 連結財経ハイライト

<u>大元小日 火ル 3 2 2 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</u>							
経営状態	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期 (予想)	第53期 中間期	第54期 中間期
売上高	134,200	164,482	192,544	207,825	231,000	101,259	117,082
経常利益	7,660	16,061	18,839	23,929	26,400	11,956	14,069
親会社株主に帰属する中間 (当期) 純利益	4,001	9,955	12,845	11,848	16,850	7,668	9,186
1株当たり中間(当期)純利益 (単位:円)	91.10	113.32*1	147.30*1	68.23**2	97.03*2	44.16*2	52.90 <sup>*2</sup>

※1. 当社は、2023年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、第51期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり中間(当期)純利益を算定しております。 ※2. 当社は、2025年9月11日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、第53期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり中間(当期)純利益を算定しております。









(単位:百万円)

## 1株当たり中間(当期)純利益



# **Topics**

## 3COINSが、香港とクアラルンプールに出店しました

3COINSは、香港1号店となる「3COINS Hysan Place店」(スリーコインズ ハイサン プレイス店)を2025年7月18日(金)にグランドオープンしました。オープン当日は、200人を超えるお客様の行列で、入店制限を行うほどの好調な滑り出しとなりました。

また、マレーシア1号店となる「3COINSららぱーとBBCC店」を2025年8月16日(土)三井ショッピングパークららぱーとブキッ・ビンタンシティセンターにオープンしました。

開店当日は、ライオンダンスで盛り上げてもらいました。

# (香港) PIG CUTTING CEREMONY

(クアラルンプール) LION DANCE CEREMONY

## 「JPXプライム150指数」の構成銘柄として選定されました

株式会社パルグループホールディングスは、2025年度(2025年8月29日~2026年8月30日)の、「JPXプライム150指数」の構成銘柄として選定されました。

「JPXプライム150指数」とは、日本取引所グループ傘下のJPX総研が、東証プライム市場に上場する時価総額上位銘柄を対象に、「資本収益性」(ROEと株主資本コストの差である「エクイティ・スプレッド」)と「市場評価」(PBR=株価純資産倍率)という、価値創造を測る二つの観点から選定した150銘柄により構成した株価指数です。

「JPXプライム150指数」の構成銘柄として選定されたことは、当社の高い資本収益性が、株式市場で高いPBRとして評価していただいた結果です。今後も「高付加価値創造企業」として、高い資本収益性を目指してまいります。

価値創造が推定される

エクイティスプレッド:マイナス PBR:1倍超

エクイティスプレッド:マイナス PBR:1倍超

エクイティスプレッド:マイナス の価値創造が推定される
エクイティスプレッド:マイナス PBR:1倍割

エクイティスプレッド:プラス PBR:1倍割

PBR

(引用:日本取引所グループHP)指数採用は主に右上に位置する銘柄群より選定

## 奈良県下市町に寄附を行い、地域活性化の取り組みをさらに加速させます

株式会社パル(本社:大阪市、代表取締役社長:小路順一)は、昨年7月に、廃校となった旧下市南小学校をリノベーションした複合型商業施設「KITO forest market shimoichi」(以下「KITO」)を開業し、地域資源を活かした地方創生の先進的な取り組みを進めてまいりました。1年間で20万人近い来訪者を数え、地域の新たな交流・観光拠点として地域活性化に貢献しています。

この地域活性化の取り組みをさらに加速させるため、株式会社パルは、企業版ふるさと納税を活用し、奈良県吉野郡下市町(町長:仲嶋久雄)と連携して、地方創生事業をさらに強力に推進していくことを正式に決定いたしました。

株式会社パルは令和7年度に1億円、令和8年度および令和9年度にはそれぞれ2.5億円、総額6億円を下市町に寄附いたします。本件寄附は、企業版ふるさと納税制度を通じて実施されるものであり、地域の持続可能な発展と活性化を目的とした、多岐にわたるプロジェクトに活用される予定です。

株式会社パルと下市町は、地域と企業がともに未来を築く新たなモデルケースとして、全国に向けてメッセージを発信してまいります。



## 中間連結財務諸表

## 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	第54期中間期 2025年8月31日現在	第53期 2025年2月28日現在		
	資産の部			
流動資産	125,592	114,287		
固定資産	34,971	33,642		
有形固定資産	13,829	12,965		
無形固定資産	724	816		
投資その他の資産	20,416	19,861		
資産合計	160,563	147,929		
1	負債の部			
流動負債	63,458	50,586		
固定負債	19,752	23,989		
負債合計	83,211	74,576		
純資産の部				
株主資本	74,725	70,748		
資本金	3,181	3,181		
資本剰余金	4,478	4,478		
利益剰余金	70,738	66,761		
自己株式	△3,672	△3,672		
その他の包括利益累計額	105	144		
その他有価証券評価差額金	9	8		
為替換算調整勘定	△5	18		
退職給付に係る調整累計額	102	117		
非支配株主持分	2,520	2,460		
純資産合計	77,352	73,353		
負債・純資産合計	160,563	147,929		

## 中間連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	第54期中間期 2025年3月 1 日から 2025年8月31日まで	第53期中間期 2024年3月 1 日から 2024年8月31日まで
売上高	117,082	101,259
売上原価	50,208	44,586
売上総利益	66,874	56,673
販売費及び一般管理費	52,778	44,866
営業利益	14,095	11,806
営業外収益	92	218
営業外費用	117	68
経常利益	14,069	11,956
特別利益	_	220
特別損失	135	484
税金等調整前中間純利益	13,934	11,691
法人税、住民税及び事業税	4,684	4,042
法人税等調整額	3	△19
中間純利益	9,245	7,668
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	59	_
親会社株主に帰属する中間純利益	9,186	7,668

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	第54期中間期 2025年3月 1 日から 2025年8月31日まで	第53期中間期 2024年3月 1 日から 2024年8月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,910	17,398
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,129	△2,386
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,927	△3,912
現金及び現金同等物に係る換算差額	△24	_
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,829	11,100
現金及び現金同等物の期首残高	85,715	67,228
現金及び現金同等物の中間期末残高	90,544	78,329

# ESGへの取り組み

当社のESG(Environment Social Governance)の取り組みは、継続的に利益を上げ、税金を納め、雇用を継続するという企業の日常の活動を 通して、「社員と株主みんなの幸せのための経営」という経営理念と、「未来につなげる社会と地球のための経営」の実現に向け、邁進することと考え ています。

## 「PALフォレスト事業 | の取り組み

2011年より、「PALフォレスト植林事業」をスタート。以来13年間で 400本以上の広葉樹を植林してまいりました。2020年~21年はコロナ禍 のため中止となりましたが、2022年には再開し、現在に至っております。

毎年多くの社員が参加し、地球環境維持の大切さを認識するととも に、自然と向き合う貴重な体験を共有しています。





## 関西学院大学 国際学部での寄附講座の取り組み

当社は、2013年から5年間の大阪大学での寄附講座に続き、2019 年から、関西学院大学、国際学部での寄附講座を開始いたしました。机 上での理論に加え、経営、流通の現場からの講義を通して、将来の人 材育成に寄与し続けたいと考えています。





美しい時計台のある関西学院キャンパス

## 『公益財団法人パル井上財団』での人材育成

当社は、2013年より、創業一族である井上ファミリーとともに『一般財団法 人パル井上財団』を設立した後、現在は公益財団としての認定を内閣府より 受けて公益事業を行っております。

具体的には、将来、ファッション業界や関連する分野に貢献しうる有用な人 材を育成したいという趣旨から、学業・人物ともに優秀で、経済的理由により修 学が困難な学生に対し、奨学金を給付することを目的としています。

現在、約70名の全国の総合大学および服飾系の大学・専門学校の学生 (留学生を含む) に奨学金を給付しています。

## 『公益財団法人パル井上財団』 Webサイト





トップページ

パル井上財団







## 営業活動によるキャッシュ・フロー



# 株主優待制度について

当社株式の投資魅力を高めることで、新規の個人投資家様の拡大へ 繋げるとともに、中長期の保有を促進することを目的とした、株主優待制 度を実施しています。

## 優待制度の内容

## 対象となる株主様

●毎年2月末日現在の当社株主名簿に記載又は記録されている100株 (1単元) 以上を保有されている株主様を対象とします。

- ●保有株式数に応じて、以下の3つの割引優待を選択できる共通割引 優待券を贈呈いたします。
  - ① 当社の関係子会社である株式会社フリーゲート白浜が和歌山県 西牟婁郡白浜町で運営する宿泊施設「くろしお想」 での宿泊 コース料金の50%を割引
  - ② 金谷ホテル観光株式会社との提携により、同社が栃木県日光市 で運営する宿泊施設「鬼怒川温泉ホテル」及び「鬼怒川金谷ホ テル」での宿泊コース料金の50%を割引
  - ③ 株式会社ホロニックとの提携により、奈良市内の中心地に位置す る宿泊施設「SETRE NARAMACHI」での宿泊コース料金の 50%を割引



## 優待券の付与枚数

所有株式数	100株以上	200株以上	500株以上	1,000株以上
付与枚数	2枚	4枚	6枚	10枚

※株主優待券は、2枚1組の形式となっており、ご使用の際は、1枚ずつ切り離してご利用いただけます。

●毎年6月1日から翌年5月31日まで

- ●毎年5月下旬に開催する当社定時株主総会終了後に、決議通知ととも に発送いたします。
- 注1. 中間期においては、株主優待券の発送はございません。 2. 当社は、2025年9月11日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、上記付与枚数の基準に変更はございません。

## 会 社 概 要 (2025年8月31日現在)

衦 株式会社パルグループホールディングス 名 1973年10月27日 設 立 31億8,120万円 資 木 金

本社及び事業所

社 大阪市中央区道修町三丁目6番1号 本

京阪神御堂筋ビル10階

直 営 店 舗 連結1,132店舗

当社グループは、一般消費者を対象とした店頭での 事 業 内 容

衣料品の販売を主な事業とし、さらに雑貨の販売及

びその他の事業を展開しております。

## 役員

代表取	締役会	長	松	尾		勇
代表取	締役社	長	児	島	宏	文
取締役専	務執行役	員	為	田	招	志
取締役専	務執行役	員	嶋	尾	博	光
取	締	役	井	上	隆	太
取	締	役	渡	辺	隆	代
取	締	役	寺	西	賢	作
取	締	役	新	井	良	亮
取	締	役	三	浦		清
監 査 役	(常勤	)	藤	井	利	雄
監	査	役	平	野	惠	稔
監	查	役	中	澤	未生	子

(注) 1. 取締役の寺西賢作氏、新井良亮氏及び三浦清氏は社外取締役であります。

2. 監査役の平野惠稔氏及び中澤未生子氏は社外監査役であります。 3. 社外取締役の寺西賢作氏、新井良亮氏及び三浦清氏、並びに監査役の中澤未生子氏は、 金融商品取引所(株式会社東京証券取引所)の定めに基づき届け出た独立役員であります。

## 関係会社

(株)パル	(本社所在地	大阪市中央区)
(株)P.M.フロンティア	(本社所在地	大阪市中央区)
(株)ナイスクラップ	(本社所在地	東京都渋谷区)
(株)クレセントスタッフ	(本社所在地	東京都渋谷区)
(株)倉敷スタイル	(本社所在地	岡山県倉敷市)
㈱ノーリーズ	(本社所在地	東京都渋谷区)
ローカスト(株)	(本社所在地	大阪市中央区)
(株)フリーゲート白浜	(本社所在地	大阪市中央区)
PAL HOLDINGS (SINGAPORE) PTE.LTD.	(本社所在地	シンガポール)
帕璐(上海)商貿有限公司	(本社所在地	中国上海市)

(株)インヴォークモード (休眠中)

所有者別保有株式数

白己名義株式

5.720.867株

個人・その他

11,204,615株

外国法人等 -

19,139,712株

所有者別株主数

6.18%

12.11%

20.68%

## 株式データ

## 株式の状況

発行可能株式総数 345,600,000株

発行済株式の総数 92,544,000株 (うち自己株式 5,720,867株)

主 数 14,402名 株

大株主 (上位10名)

株 主 名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社スコッチ洋服店	31,397,840	36.16
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	10,209,900	11.76
井上 隆太	4,923,672	5.67
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	4,380,600	5.05
株式会社三井住友銀行	2,354,096	2.71
株式会社三菱UFJ銀行	2,196,880	2.53
JP MORGAN CHASE BANK 385632	1,913,100	2.20
BNYM AS AGT/CLTS NON TREATY JASDEC	1,280,636	1.47
公益財団法人パル井上財団	1,200,000	1.38
渡辺 隆代	702,573	0.81

- (注) 1. 当社は、自己株式(5,720,867株)を保有しておりますが、上記大株主から除外しております。
  - 2. 持株比率は、自己株式(5,720,867株)を控除して計算しております。
  - 3. 当社は、2025年9月11日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。 これにより、発行可能株式総数は691,200,000株、発行済株式の総数は185,088,000株 にそれぞれ増加しております。

その他国内法人 -金融機関 35名 0.24% 0.58% 証券会社 32名 0.22% 外国法人等 300名 自己名義株式 2.08% 0.01% 合計 個人・その他13.950名 14,402名 96.86%

合計

92,544,000

株

- 証券会社

1.16%

35.79%

金融機関

24.08%

1,070,477株

その他の法人

33,125,733株

22,282,596株

## 株主メモ

業 年 度 毎年3月1日から翌年2月末日まで 事

定時株主総会 毎年5月開催

基 H 定時株主総会 毎年2月末日

期末配当金 毎年2月末日 中間配当金 毎年8月31日

そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

告 方 法 当社のホームページに掲載いたします。

< https://www.palgroup.holdings/>

なお、不測の事態が生じた場合には日本経済新聞にて掲載いたします。

上場 証券取引所 東京証券取引所プライム市場 株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関 株主名簿管理人

事務取扱場所

(郵便物送付先)

三井住友信託銀行株式会社

大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

 $\pm 168-0063$ 

東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先) 0120-782-031

受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)

(インターネット) ホームページURL) https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

## 株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんの で、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

## 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった 株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別 口座といいます。) を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変 更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いいたします。